

令和元年度 第3回

君 津 市 総 合 教 育 会 議 会 議 録

日時：令和2年3月27日 午後1時30分～

場所：601会議室

令和元年度 第3回君津市総合教育会議 会議録

1 日 時 令和2年3月27日（金）午後1時30分開会 午後2時25分閉会

2 場 所 君津市役所6階 601会議室

3 出席者 市長 石井 宏子
教育長 山口 喜弘 教育長職務代理者 伊澤 貞夫
教育委員 大野 睦 教育委員 小倉 洋一
教育委員 佐藤 薫

4 出席職員	総務部長	小磯 勇二
	教育部長	加藤 美代子
	教育部次長(事)教育総務課長	高橋 克仁
	教育部副参事(事)学校教育課長	大久保 克巳
	学校教育課管理担当統括主幹	平野 利之
	教育センター所長	菊地 勝幸
	体育振興課長	大野 栄
	生涯学習文化課長	矢野 淳一
	学校再編推進課長	草薙 祐一
	学校給食共同調理場長	毛塚 忠
	生涯学習交流センター所長	川名 勲
	中央図書館長	田渕 陽子
	生涯学習文化課副課長	布施 利之
	教育総務課副課長	鈴木 洋和
	教育総務課企画総務係長	鈴木 孝明

5 議 事 (1) 令和2年度教育重点施策（案）について
(2) 君津市立中学校におけるいじめ重大事態について

6 議題及び議事の概要

【次第１ 開会】

加藤教育部長

ただいまから令和元年度第３回君津市総合教育会議を開会いたします。それでは、議事に入ります。はじめに、この会議の進行でございますが、君津市総合教育会議運営要綱第３条第２項の規定により、議事の進行は、議長が指名する職員に行わせることができるとされていますが、市長、いかがしますか。

石井市長

加藤教育部長、お願いします。

加藤教育部長

ただいま、市長から指名をいただきましたので、私が会議の進行を務めます。

【次第２ 議事】

加藤教育部長

それでは、次第に則り、進めさせていただきます。議事に入ります。

議事（１）令和２年度教育重点施策（案）についてを議題とします。

事務局より、説明します。

高橋教育部次長

現在、教育委員会では、本市の最上位計画である「君津市総合計画」と、教育、文化振興等に関する総合的な施策の根本となる方針である「君津市教育大綱」のもと、本市の実情を踏まえ、教育の充実・発展を目指して、平成３０年度から令和４年度までの５年間の取組を示した「第三次きみつ教育 創・奏５か年プラン」に基づいて、各種施策を推進しています。創・奏プランは、本市の教育振興基本計画であり、６つの基本目標と２２の施策の方向性で構成され、その中の１５の重点目標について、毎年、点検・評価を行い、進捗や達成状況を確認しながら、事業を推進しています。この創・奏プランの実現に向け、今年度は何をやるのかといった視点で、創・奏プランの基本目標と施策の方向性に具体的な実施事業を関連付けて取りまとめ、単年度のアクションプランとして「教育重点施策」を策定しまして、積極的に展開していきたいと考えております。

それでは、令和２年度の教育重点施策（案）の内容についてご説明します。

まず、「１ 災害に強いまちづくりの実現に向けて」ですが、令和２年度施政方針において、市長から、今回の災害を教訓に、「まちづくり実施計画の重点施策に新たに「災害から

の復旧・復興及び災害に強いまちづくり」を加え、最優先で取り組む」ことが示されたことを受けまして、教育委員会としまして、児童生徒や市民の学習・生活の場であり、災害時には避難所としても使用される学校施設や公民館などについて、その機能強化を図ってまいります。具体的には、上総小櫃中学校の屋内運動場を整備するにあたり、太陽光発電設備の設置等を含めた実施設計などを行います。

次に、「2 第三次きみつ教育 創・奏5か年プランの実現に向けて」としまして、創・奏プランの6つの基本目標の中の22の施策の方向性を実現するために、令和2年度はどのような事業を実施するのかをまとめてあります。その内、新規事業を中心にご説明いたします。

「基本目標1 子どもたちにとってよりよい教育環境の整備による学校の活性化」のために、「学校再編の推進」では、第3次実施プログラムの策定作業を進め、先日決定した第2次プログラムと一体的に、君津地区の学校再編を推進してまいります。また、2次プログラムのメニューである、大和田・坂田小学校統合施設整備事業として、坂田小学校校舎を統合校使用校舎とするための基本構想・基本計画を作成してまいります。さらに、周東中学校に加え、新たに開校する清和小学校及び上総小櫃中学校のスクールバスの運行のほか、統合に関する取組や、小中一貫教育、コミュニティ・スクールなどの特色ある学校づくりを進めてまいります。「安全・安心な教育環境の整備」では、施設の防災機能強化とともに、周南中学校のトイレ改修工事や、南子安小学校の敷地整備などを実施します。

次に、「基本目標2 人生を主体的に切り拓く「生きる力」を育む学校教育の推進」のために、「新しい時代に必要となる資質・能力の育成」では、ギガスクール構想に基づき、児童生徒1人1台端末の整備を進めるとともに、学力向上に向けた取組や英語教育推進などに、引き続き力を入れてまいります。「児童生徒の学びを支える体制整備」では、奨学金貸付事業や就学援助事業を実施するとともに、調理場その他管理費として、給食費の徴収管理システムを導入し、市が業務を行うことで学校現場の負担軽減にも取り組んでまいります。

次に、「基本目標3 健康でいきいきとした生活づくり」のために、「学校体育活動の充実」として、より質の高い水泳指導を行うため、プール集約化事業などを実施いたします。「児童生徒の食育の推進」では、食物アレルギーに対応した学校給食を提供するための準備を進めてまいります。「スポーツ・レクリエーション活動機会の充実」では、学校開放やスポーツ広場等の管理、各種スポーツ大会等を実施します。

次に、「基本目標4 市民1人1人が学び、活動できる環境づくり」のために、「図書館サービスの推進」では、図書館「知の拠点化」推進事業として、ビジネス支援についての取組を実施するなど、図書館での各種サービスの推進をしてまいります。また、「施設の効果的な維持・更新・整備」では、社会教育施設を安全で安心にご利用いただけるよう、効果的・効率的な維持・更新・整備に努めてまいります。

次に、「基本目標5 いきいきとした地域コミュニティづくりと地域ぐるみで青少年を育む環境の醸成」のために、記載の各種事業を実施してまいります。

最後に、「基本目標6 豊かな学びと心を育む文化振興の充実」のために、「文化芸術に触れ親しむ環境づくり」として、市民文化ホールの改修等を実施し、「文化振興のための市民活動の支援」では、各種団体の育成支援や、市民文化ホールの開館30周年を記念した、各種公演を開催いたします。「文化財の保護と活用」、「地域に残る伝統文化の保護と継承」では、文化財の保護や保存に努めてまいります。

以上、教育分野は多岐にわたりますが、今後もその時々課題を捉え、市長部局ともより一層連携しながら、各種施策を推進してまいりたいと考えております。以上です。

加藤教育部長

ただいま、事務局からの説明が終わりました。それではお一方ずつご意見を頂戴したいと思います。小倉委員いかがでしょうか。

小倉委員

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小中学校が休校となりましたが、健康面や学習面でのサポートはどうしているのでしょうか。また、新年度は4月6日から再開予定となっていますが、どのような感染予防対策をしていくのか教えてください。

加藤教育部長

小倉委員からご意見をいただきました。これについて事務局、いかがでしょうか。

大久保学校教育課長

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本市では、3月2日から全小中学校を臨時休業としました。

児童生徒の健康面については、学校のホームページ上で各家庭から健康状況が回答できるようなシステムを構築し、健康状態を把握しています。

4月6日から学校再開の予定ですが、国から示されているガイドラインや県からの通知に基づき、児童生徒ならびに教職員の健康状態を把握するとともに、手洗いや咳エチケット、室内の換気を徹底するなど、感染症対策に万全を尽くしてまいります。過日、校長連絡会でも、新年度に向けて、対策を徹底するように周知したところであります。

また、学習面については、プリントやドリルを配付したり、家庭で学習したことが学校でも確認できるeライブラリシステムを活用したりするなどして、家庭学習に取り組めるようにしております。3月初めから臨時休業となり、未学習の状況について全校全学年の確認をしたところ、いくつかの単元が終わっていないというところもあるようでしたので、その部分については、新年度が始まってから、関連のある単元の導入前に補充指導的な形で対応してまいりたいと考えております。

加藤教育部長

続きまして佐藤委員いかがでしょうか。

佐藤委員

特別支援教育について、個別の支援が必要な児童生徒が年々増えていると感じます。現場の先生のことを考えると、ご苦労されているのではないかと感じるのですが、本市の特別支援教育について、今後どのように進めていくのかお聞きしたいと思います。

加藤教育部長

佐藤委員からご意見をいただきました。これについて事務局、いかがでしょうか。

菊地教育センター所長

本市では、特別に支援が必要な児童生徒への支援のため、生活体験指導員を配置しています。令和元年度は24名を配置していましたが、令和2年度は1名増員し、25名を配置します。

また、生活体験指導員は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために学校の臨時休業を行った際、特別支援学級の子も含め、家庭の事情で登校をした児童生徒の支援も行いました。

今後も、人員の配置だけではなく、教員の研修も充実させて、1人1人に応じたきめ細かな特別支援教育を推進してまいります。

佐藤委員

もう一点、図書館についてお聞きしたいのですが、先程の説明にもありましたが、図書館「知の拠点化」推進事業の具体的な内容を教えてください。また、4月15日まで休館が延長になったということで、リクエストや予約はできるのですが、閲覧はできないという状況が続いていくと思います。やはり、本を手にして選びたいという方の思いもある中、今後、どのような対策をしていくのかお聞きしたいと思います。

田淵中央図書館長

図書館「知の拠点化」推進事業では、令和2年度は、働く世代の利用者の課題解決を支援するビジネス支援として、資格取得に役立つ資料を集めたコーナーを設置します。現在、臨時休館中ですので、前倒しで資料の整理や配置換えを行っているところです。また、利用者が調べものをより効果的に進められるように、参考となる資料やウェブサイト等を紹介したパスファインダーを作成します。さらに、最新情報を随時提供するため、官報、法情報、農業情報、国立国会図書館のデジタル化資料などについてインターネット接続データベースを導入しており、利用者向けに活用講座を行います。

次に、新型コロナウイルスに関してですが、現在、中央図書館は休館中ということで、資

料の返却と予約資料の貸し出しなど、一部のサービスのみ継続しています。館内で、実際手に取って選びたいという方も多くいると思うのですが、閲覧となると長時間の滞在にもつながりますので、まずは感染拡大防止の観点から、再開にあたっては、閲覧スペースを縮小するなど、近隣市の状況なども踏まえて、対策をしっかりとしていきたいと考えております。

加藤教育部長

続きまして、大野委員いかがでしょうか。

大野委員

学校給食の関係で、食物アレルギー対応事業について、もう少し具体的に教えていただければと思います。

加藤教育部長

大野委員からご意見をいただきました。これについて事務局、いかがでしょうか。

毛塚学校給食共同調理場長

児童生徒の食物アレルギーに対応するため、昨年7月に立ち上げました、専門医を含めた君津市学校給食食物アレルギー対応検討委員会におきまして、該当者の多いアレルギー品目の中から、安全性を第一に検討した結果、えび・卵・かに・乳の4品目を含まない代替食を提供することを決定したところであります。代替食は、安全かつ確実にお届けするため、個人カードのついたランチボックスで届けようと思っています。令和2年度は、そのランチボックスや備品、消耗品を購入する予定です。今後、学校給食共同調理場運営委員会に諮りまして、令和3年1月からの提供に向けて準備を進めてまいります。

大野委員

安全性を第一によりしく願います。

もう一点、点検・評価についてお聞きします。創・奏プランの実現に向けて、重点施策を定めて事業に取り組んでいくとの説明がありましたが、より良いものにしていくためには、その取組を点検・評価して、次にいかしていく必要があると思います。その評価の仕方について、どのように考えているのか教えてください。

高橋教育部次長

創・奏プランに掲げている15の重点目標について、外部委員を含めた評価検討委員会にて、毎年、進捗状況を確認しています。今回、令和2年度教育重点施策として、取組項目をお示ししていますが、掲載している全ての事業を評価するのではなく、これまで通り、創・奏プランの重点目標の評価を基本として、ポイントを絞って評価していきたいと考えてお

ります。

そのうえで、例えば、年度途中から始まった「幼児教育無償化事業」や「ギガスクール構想」、「学校給食食物アレルギー対応事業」などの新しい課題についても、総花的な評価ではなく、教育委員会として事業を何点かピックアップし、ポイントを絞って評価をしていきたいと考えております。

加藤教育部長

続きまして、伊澤委員いかがでしょうか。

伊澤委員

2点お願いします。

学校再編については、先日、第2次実施プログラムを決定し、今後、第3次実施プログラム案を作成していくわけですが、君津地区での適正規模について、これまでと同じような形で進めていくのかお伺いします。

もう1点、これは要望ですが、昨年度の台風、大雨、そして新型コロナウイルスが同時に来るとなると、考えるだけで非常に恐ろしい状況になってしまうのではないかと思います。そこで、やはり最悪の状況を考えて、それに対応したきめ細かな対策を考えていくこともこれから必要だと思いますので、よろしくお願いします。

加藤教育部長

伊澤委員からご意見をいただきました。それでは1点目について事務局、いかがでしょうか。

草苅学校再編推進課長

学校再編基本計画にもあるとおり、学校再編のコンセプトの1つに「学校の適正規模・適正配置」があります。中山間地域の小学校については、地域の実情に配慮し、最低限、複式学級の解消を目指してまいりました。

君津地区においては、第2次実施プログラム後も、八重原小・北子安小・外箕輪小の3校が適正規模を満たしていない状況であります。この3校については、学校の立地上、隣接した南子安小も含めて再編を進めていく必要があります、小学校は統合後、12から18学級、各学年において最低限クラス替えができる規模を前提とします。具体的には、八重原地区の将来の児童数の推計を踏まえ、統合と学区の見直しにより、4校を2校もしくは3校へ再編する構想であります。

加藤教育部長

それでは、伊澤委員の2点目について、対策やコメント等何かありますか。

高橋教育部次長

最悪の事態を想定してということですが、昨年の台風災害等を経験して、様々な課題、問題点が明らかになりました。その中で教育委員会としても、全学校にアンケートを実施し、問題点や意見等を集約して、その結果を市長部局と共有したところです。市全体として問題を検証して、それを次の防災計画にいかしていくということで、市長部局と一体となって、今後の災害等に対応していきたいと考えております。

加藤教育部長

委員の皆さん、他にご意見、ご質問等ございませんか。それでは小倉委員。

小倉委員

今年度のように、台風や新型コロナウイルスなどにより学校が休校になり、その影響で、授業日数が足りなくなるといった問題が、今後、起こるかもしれません。働き方改革などでなかなか難しいとは思いますが、例えば、土曜日に半日でも授業を行っておけば、その分を補えるのではないかなと思うのですが、いかがでしょうか。

加藤教育部長

小倉委員からご意見をいただきました。これについて事務局、いかがでしょうか。

大久保学校教育課長

授業数の確保は大事なことで、土曜授業や7時間授業など、学校の状況により工夫をしながら、今後検討していきたいと思っております。

加藤教育部長

よろしいでしょうか。他に委員の皆さんからご意見等ございませんか。それでは大野委員。

大野委員

小倉委員に関連しますが、授業日数を確保するために、運動会だったり、体育祭や文化祭など、学校でしかできない行事をなるべく中止にすることがないようにしていただければと思いますので、よろしくお願いします。

加藤教育部長

大野委員からご意見をいただきました。これについて事務局、いかがでしょうか。

大久保学校教育課長

今回の卒業式もそうでしたが、子どもたちにとって、授業以外でも本当にいろいろな大切なことを学べるのが各種行事であると思います。状況にもよりますが、そういった行事も大切にしていきたいと思っております。

加藤教育部長

他にございますか。ないようですので、それでは、山口教育長、いかがですか。

山口教育長

今回、本市の総合計画等にリンクする形で、教育の重点施策として単年度の事業ベースで整理させていただきました。教育基本法により、本市の教育振興基本計画である「創・奏プラン」に基づき教育施策を推進していきまして、急速に情報化やグローバル化が進み、社会情勢が大きく変化する中で教育を推進していくということで、今回のギガスクールなども、そういった流れを受けたものであります。また、少子高齢化、人口減少の中での学校再編や、教育に限りませんが、公民館等、老朽化が進んでいる施設の再整備など、課題は山積しております。骨太の部分は、心身共に健全な人間を育てて、世の中、社会人として送り出すという不易の部分をきちんと押さえつつも、こういった課題解決のために組織を挙げてしっかりと進行管理をして、スピード感を持って進めていくことが大切だと常々思っています。

それから、学校は子どもたちが集まってきますので、子どもの貧困や虐待など、教育の分野だけでないクロスオーバーな課題をピックアップできる環境にあります。ですから、施設整備など予算が絡む話はもちろん、そういったソフトの面でも、今後、市長部局とより一層連携を密に取ってやっていかなければならないと感じています。しっかり取り組み、実行性のある教育行政にしていきたいと考えております。

加藤教育部長

他にございませんでしょうか。それでは、市長、全体的な部分でいかがでしょうか。

石井市長

新型コロナウイルスの対策に関しましては、教育委員会はじめ、多くの皆様方にご協力いただいていることに心から感謝申し上げます。突然の休校ということにもなりましたけれども、きめ細かな対応がそれぞれの学校現場において行われていると感じております。休校中の学校に伺い、子どもたちの様子を見させていただきましたが、どの学校も、急なことだったにも関わらず、丁寧にご対応いただいたこと、そして子どもたちが、嬉しそうにお弁当を持ちながら登校していた姿とか、保護者の皆様も本当に大変なことだと思いますけども、何とかここまで来たと思っております。4月6日から再開予定ということになりますが、それにあたっては細心の注意を払いながら、子どもたちに感染が及ばないこと、それから、学

校から感染が拡大しないこと等、しっかりと把握させていただきながら、今後もし感染が起るようなことがございましたら、また休校にするとか、そういった手立てをガイドラインに沿って行わせていただきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

それから、伊澤委員からございました、危機管理体制でございますけれども、私ども市長部局としても重点を置いて取り組んでいるところであります。災害に強いまちをつくるということで、第3次まちづくり計画の柱にも重点項目として挙げさせていただきました。来年度4月から危機管理監を登用いたしまして、新たな危機管理体制を構築してまいりたいと思っております。危機管理監は国土交通省からの派遣をいただきまして、国土強靱化と合わせて行い、体制強化に努めてまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願いしたいと思います。現在、危機管理課で今年度の台風の取りまとめと検証を行い、間もなくその検証結果について公表できる状況であり、それらをしっかりと把握しながら、次に繋げていきたいと考えておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。コロナと災害が同時に起こった最悪の事態を想定しろということでございますので、学校施設は避難所でもありますし、これはしっかりと受け止めさせていただきまして、更なる強化を図ってまいりたいと思います。

全体としましては、この教育重点施策の内容を着実に実施することで、創・奏プランに掲げられている目標の実現に向かって取り組んでほしいと思います。

今後も、総合教育会議の場で情報を共有して、方向性を確認しながら、教育委員会との連携をさらに強めて、子どもたち、市民の皆様のために教育行政を推進してまいりたいと思いますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

加藤教育部長

ありがとうございます。皆様からいただきましたご意見等を踏まえまして、このあと開催します教育委員会会議に提出させていただきます。

加藤教育部長

それでは、続きまして、議事（2）君津市立中学校におけるいじめ重大事態についてですが、こちらにつきましては個人に関する情報が含まれておりますので、君津市総合教育会議運営要綱第4条の規定により、非公開で実施したいと思いますので、よろしいでしょうか。

<市長、教育委員 合意>

事務局から経過を報告し、情報を共有するとともに、今後の対応について協議・調整を行った。

【次第3 その他】

加藤教育部長

本日の議題2件は終了いたしました。その他、委員の皆さんや事務局から何かありましたらお願いします。

【次第4 閉会】

加藤教育部長

それでは、ないようでございますので、本日の会議はすべて終了いたしました。閉会にあたりまして、市長からご挨拶をお願いします。

石井市長

本日は、慎重なるご協議をいただき、誠にありがとうございました。これからも教育長をはじめ、教育委員の皆さんとより一層連携・協力しながら、よりよい教育環境づくりを推進してまいりたいと考えております。今後ともご理解、ご協力をお願い申し上げまして、閉会にあたってのあいさつといたします。

加藤部長

以上をもちまして、令和元年度第3回君津市総合教育会議を終了させていただきます。ありがとうございました。